

委員会 視察報告

議会運営委員会

星野光男委員長

令和4年7月26日 視察先：大阪府岸和田市

議会運営委員会は岸和田市議会の「政策討論会」についてオンライン行政視察を行いました。政策討論会とは、議員が市政に関する重要な施策について、政党や会派に関係なく意見交換を行うことで議員間に共通認識を醸成し、政策水準を高めるための取り組みです。3つのグループで3つの市政テーマを取り上げ、月1回程度、1年かけて調査・討論を行います。4月に成果を全議員に報告し、必要に応じて提言書を市長に提出します。

政策討論会の導入により、関係する事業等で提言内容が参考にされる、定例会での議員の質問数が増える等の効果が報告されました。

視察を終えて 議員同士がテーマを設定して1年間、調査・討論することで、課題発見、課題解決能力を高めていると感じました。議会・議員の能力向上のため政策討論会のような取り組みは有効であると思います。



福祉環境委員会

岡野齊也委員長
※視察実施時

令和4年8月4日 視察先：兵庫県明石市

兵庫県明石市は9年連続で人口が増加し、特に若い世代の転入が超過している全国で最も注目されている都市の一つです。人口はその街の勢いと力を表しており、転入超過の原因の一つを確かめるため視察に行きました。明石市が特に注目されている点は、全国でも他都市と差別化した5つの子育て支援にあります。①こども医療費の無料化 ②第2子以降の保育料の完全無料化 ③0歳児の見守り訪問「おむつ定期便」 ④中学校給食費の無償 ⑤公共施設の入場料無料化 等があります。働く世代が増えることで、税収が増え続け、良い循環になっているとのことでした。

視察を終えて 尾道市も新しい子育て支援・結婚支援を始めています。私たちのまちも負けないよう住民の皆さまと共に全力で頑張ります。



議会一口メモ

これってナニ? 「決算認定」

議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算についてその内容を審査し、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうか確認することを「決算認定」といいます。

決算審査の結果、法令等の違反など重大な問題が発見された場合など議会としてこれを不認定とすることもあります。もし認定しなかった場合、既に行われた予算執行の効力には何の影響もありませんが、市長の政治的、道義的責任が問われることとなります。

決算の認定を受けたときは、市長は認定に関する議決および監査委員の意見と併せて県知事に報告し、その要領を住民に公表しなければなりません。

今号の2ページから4ページにかけて令和3年度決算審査の様子を掲載しています。

このような審査を経て令和3年度尾道市一般会計決算なども無事認定されました。